

2024年度 一般選抜 学力検査

日本史 B

解答番号 ~

【1】 農業の変遷について述べた次の文章を読み、後の問いに答えなさい。(配点36点)

縄文時代の人々は採取・^(a)狩猟・漁労を中心に食料を獲得していたが、福岡県板付遺跡の発掘による知見などから、には水稻農耕が九州北部で開始されていたと考えられる。

弥生時代には北海道と南西諸島を除く日本列島の大部分の地域で水稻農耕が行われるようになり、食料生産の段階に入ったとされる。^(b)農業生産が定着し、古墳時代には鉄製の農具を用いた農地の開発も進んだ。

8世紀初めには律令制度が整備され、人々への^(c)さまざまな負担が法制化された。奈良・平安時代を通じて^(d)墾田の開発が進み、^(e)有力農民による集約的農業が行われた。

鎌倉時代には農地開発と^(f)農業技術の進歩が相まって生産力が増大した。また、各地の風土に合った原料作物の栽培と加工が盛んになった。室町時代にはさらに稲作の集約化・多角化が進み、稲作以外の農地も広がった。後期になると、戦国大名が富国強兵のため積極的に土地の開発を行い、全国の耕地面積は急増した。

江戸時代にも、幕藩体制が経済的に^(g)村と本百姓に依拠したものであり、必然的に幕府や諸藩は農業振興につとめることになる。^(h)大規模な新田開発で耕地面積は著しく増大し、技術の発達に加えて、干鰯など金肥の使用、⁽ⁱ⁾農具の改良、が著した『農業全書』などの農書の普及により、農業が高度化した。また、商品作物も盛んに栽培され、^(j)各地で特産品が生まれた。一方で、幕府は本百姓体制維持のために法令を出すなどして農村に統制を加え、制度や寺請制度によって農民の生活を規制した。

幕末に諸外国との貿易が開始されると、主力輸出品である生産が奨励され産業として確立した。

明治維新後、政府は安定的な財源の確保と近代的な土地制度の実現をめざして改革を行なった。1872年にを解き、地価を定めて地券を発行した。翌年には地租改正条例を発し、^(k)地租改正に着手した。「御一新」で農民は負担の軽減を望んでいたが、地租は農民にとってこれまでと変わらない重い負担のままであった。

1870年代後半になると、国立銀行条例の改正やの戦費調達に伴う不換

紙幣の濫発によってインフレーションが起こった。これに対処するため、1881年、大蔵卿松方正義によってデフレ政策が実行された。その結果、米などの価格が下落し、(l)自作農や中小地主層が没落し、土地を手放して小作農になる者も少なくなかった。一方で土地を集積した地主層によって寄生地主制が進んだ。

1904-05年の日露戦争の反動で明治40年の恐慌が起こると、第2次桂太郎内閣は を出し、さらに (m)内務省 を中心に農事改良による農民の就農意識改革など地方改良運動を進めた。昭和になって日中戦争が長期戦の様相を呈し、1938年には戦時体制の下で が制定された。

第二次世界大戦の敗戦後には、軍国主義の温床の一つとされた寄生地主制を解体するために、1945年に を改正して第一次農地改革案が作成されたが、連合国軍最高司令官総司令部（GHQ/SCAP）から不徹底な内容であると指摘された。そこで、政府は自作農創設特別措置法を制定して (n)第二次農地改革 を実施した。

問1 下線部(a)に関連し、狩猟用具である矢の先端に矢じりとしてつけられた石器の名称として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、。

- ① 石槍 ② 石錘 ③ 石鏃 ④ 石匙 ⑤ 石斧

問2 空欄ア・イに入る語句・人名の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、。

- ① ア 中期 イ 大蔵永常 ② ア 中期 イ 宮崎安貞
③ ア 晩期 イ 大蔵永常 ④ ア 晩期 イ 宮崎安貞

問3 下線部(b)に関連し、弥生時代の人々の生活について述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、3。

- ① 稲作が伝来し、移動生活から定住生活への移行が始まった。
- ② 収穫物は貯蔵穴や、高床倉庫などに保存した。
- ③ 余剰生産物を巡る争いが生じ、吉野ヶ里遺跡などの高地性集落もつくられた。
- ④ 貯蔵用の甕、煮炊き用の壺など、さまざまな用途の弥生土器がつけられた。

問4 下線部(c)に関連し、律令制度下の公民の負担について述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、4。

- ① 班田収授などの台帳として、6年ごとに戸籍が作成された。
- ② 課税は人頭税であったため、18～60歳の良民男性である正丁がおもに税を負担した。
- ③ 租・調・庸を京に運ぶ運脚は食料が自弁であったため、大きな負担となった。
- ④ 兵役には、3年間の期限で九州北部の警備などにあたる衛士などがあつた。

問5 下線部(d)に関連し、次の史料は902年に出された荘園整理令である。史料中の空欄ケに入る語句として正しいものを、下の①～⑧の中から一つ選びなさい。解答番号は、5。

ケ 符す

應に勅旨開田并びに諸院諸宮及び五位以上の、百姓の田地舎宅しゃたくを買ひ取り、閑地荒田を占請するを停止すべきの事

(『類聚三代格』)

- ① 天皇
- ② 関白
- ③ 太政官
- ④ 神祇官
- ⑤ 式部省
- ⑥ 治部省
- ⑦ 開拓使
- ⑧ 検田使

問6 下線部(e)に関連し、次の史料は有力農民の農業経営に関するものである。史料中の空欄コに入る語句として正しいものを、下の①～⑤の中から一つ選びなさい。

解答番号は、。

三の君の夫は、出羽権介田中豊益、偏ひとえに耕農を業と為して、更に他の計はかりごとなし。数町の戸主、大名のなり。

(『新猿樂記』)

- ① 開発領主 ② 在庁官人 ③ 荘官 ④ 田堵 ⑤ 目代

問7 下線部(f)に関連し、鎌倉時代の農業経営について述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、。

- ① 武士の館の周りには、佃・門田などとよばれる直営地がおかれていた。
② 荘園・公領に置かれた地頭が幕府に年貢米を納め、定められた収入として加徴米などを得た。
③ 刈敷・草木灰などの使用により、全国で二毛作が行われるようになった。
④ 品種改良でつくり出された収穫量の多い大唐米が栽培されるようになった。

問8 下線部(g)に関連し、伝馬宿入用や六尺給米などの村高に応じて課せられた附加税として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、。

- ① 国役 ② 小物成 ③ 高掛物
④ 伝馬役 ⑤ 本途物成

問9 下線部(h)に関連し、新田開発を進めるために印旛沼・手賀沼の干拓を企図した人物の名として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**9**。

- ① 田沼意次 ② 松平定信 ③ 三井高利 ④ 柳沢吉保

問10 下線部(i)に関連し、穀粒の大小を選別する道具として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**10**。

- ① 扱箒 ② 千石箒 ③ 千歯扱 ④ 唐箕 ⑤ 踏車

問11 下線部(j)に関連し、各地の特産品として誤っているものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**11**。

- ① 常陸の桐生絹 ② 大和の奈良晒 ③ 尾張の有松絞
④ 筑後の久留米絰 ⑤ 山城の宇治茶

問12 空欄ウ・エに入る語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**12**。

- ① ウ 五人組 エ 生糸 ② ウ 五人組 エ 藍玉
③ ウ 五保 エ 生糸 ④ ウ 五保 エ 藍玉

問13 空欄オ・カに入る語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**13**。

- | | |
|----------------|--------|
| ① オ 田畑永代売買の禁止令 | カ 西南戦争 |
| ② オ 田畑永代売買の禁止令 | カ 戊辰戦争 |
| ③ オ 分地制限令 | カ 西南戦争 |
| ④ オ 分地制限令 | カ 戊辰戦争 |

問14 下線部(k)の地租改正について述べた文として誤っているものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**14**。

- ① 土地の権利関係が整理され、地券を有するものが土地所有者と確定した。
- ② 地租は地価の3%で金納とされたため、政府の安定した財源となった。
- ③ 小作料が金納になったことで、農村に貨幣経済が広がり、貧富の差が拡大した。
- ④ 地租改正反対一揆を受けて、1877年に地租は地価の2.5%に引き下げられた。

問15 下線部(l)に関連し、松方財政の影響で困窮した農民が困民党を結成して蜂起した事件が起こった地として正しいものを、下の地図中の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**15**。



問16 空欄キ・クに入る語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**16**。

- | | |
|-------------|---------|
| ① キ 「国策の基準」 | ク 農業基本法 |
| ② キ 「国策の基準」 | ク 農地調整法 |
| ③ キ 戊申詔書 | ク 農業基本法 |
| ④ キ 戊申詔書 | ク 農地調整法 |

問17 下線部(m)の内務省について、初代内務卿に就任した人物の名として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**17**。

- | | | |
|---------|---------|--------|
| ① 伊藤博文 | ② 山県有朋 | ③ 黒田清隆 |
| ④ 後藤象二郎 | ⑤ 大久保利通 | |

問18 下線部(n)の第二次農地改革が開始されたときの内閣総理大臣の名として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**18**。

- | | | |
|----------|-------|---------|
| ① 芦田均 | ② 片山哲 | ③ 幣原喜重郎 |
| ④ 東久邇宮稔彦 | ⑤ 吉田茂 | |

【2】 平安時代の貴族の生活について述べた次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

(配点14点)

821年、は藤原冬嗣らに命じ、儀式のあり方などを記した『内裏式』を編纂させた。

(a) 宇多天皇の治世では宮廷行事が整備され、摂関政治期にいたって神事・仏事のほか政務や遊興まで多くの儀式がとして発達した。また、政務に携わる(b) 貴族は、儀式の手順や進行などを子孫に伝えるため日記をつけた。(c) 藤原道長の『御堂関白記』、の『小右記』などが代表的なものである。このほか、儀式書として、源高明の『西宮記』や、(d) 藤原公任の『北山抄』などが著名である。

この頃は、疫病や災厄が相次ぎ、これらから逃れようと陰陽道も盛んであった。当時の暦は、その後江戸時代前半まで使用されたであったが、これに吉凶を注記した具注暦というものが陰陽寮から頒布された。(e) 貴族の日々の生活は具注暦によって縛られていた。

問1 空欄ア・イに入る天皇諡号（おくりな）と語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、。

- | | | | |
|----------|--------|----------|--------|
| ① ア 嵯峨天皇 | イ 年中行事 | ② ア 嵯峨天皇 | イ 有職故実 |
| ③ ア 桓武天皇 | イ 年中行事 | ④ ア 桓武天皇 | イ 有職故実 |

問2 下線部(a)に関連し、宇多天皇治下の出来事として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、。

- | | |
|--------------|------------|
| ① 乾元大宝の鑄造 | ② 遣唐使の派遣中止 |
| ③ 『古今和歌集』の完成 | ④ 貞観格式の完成 |

問3 下線部(b)の貴族について述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**21**。

- ① 宮中で重要な行事が行われる際には、正装である直衣を着用した。
- ② 平常時には束帯や水干などを着用した。
- ③ 平がなの普及に伴い、政務においても平がなをおもに使用した。
- ④ 10～15歳になると、元服という成人儀式を行なった。

問4 下線部(c)に関連し、藤原道長が出家後に京に建立した寺院として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**22**。

- ① 法興寺
- ② 法然院
- ③ 法勝寺
- ④ 法成寺

問5 空欄ウ・エに入る人名・語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**23**。

- ① ウ 藤原実資 エ 貞享暦
- ② ウ 藤原実資 エ 宣明暦
- ③ ウ 藤原実頼 エ 貞享暦
- ④ ウ 藤原実頼 エ 宣明暦

問6 下線部(d)の藤原公任が編纂した作品として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**24**。

- ① 『梁塵秘抄』
- ② 『類聚国史』
- ③ 『和漢朗詠集』
- ④ 『倭名類聚抄』

問7 下線部(e)に関連し、平安時代の貴族の生活について述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、25。

- ① 貴族は、白木造・瓦葺の寝殿造の邸宅に住むことが一般的であった。
- ② 貴族の結婚では、夫婦は男性側の両親と同居するのが一般的であった。
- ③ 貴族の食事は主食の米に加えて獣肉などを副食に、1日2食を基本とした。
- ④ 陰陽道にしたがって、凶とされる方角を避ける方違などを行っていた。

【3】 院政および平氏政権について述べた次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

(配点14点)

摂関家を外戚としない後三条天皇は、学者の を登用して親政を行なった。天皇は4年ほど在位して自身の皇子に譲位し、続く も同様に幼少の実子堀河天皇に譲位した。こうして、譲位した先帝が上皇(院)として天皇を後見しながら政治の実権を握る ^(a)院政がはじまった。院は専制政治を行い、院の御所に を組織するなど、軍事力の増強にもつとめた。また朝廷が大寺院の ^(b)僧兵による強訴に対抗するために武士を動員したことは、武士の中央政界進出への道をひらいた。

平安中期以降、律令政治の空洞化と治安の悪化を背景に武士団が形成されその連合体の頂点には、^(c)清和源氏と桓武平氏の惣領が「武家の棟梁」として勢威を競った。1028年の平忠常の乱後に勢力を減退させていた平氏は、1108年に平正盛が出雲で発生した を鎮圧したことで、中央進出の足がかりを得た。さらに孫の ^(d)平清盛は、^(e)保元の乱・平治の乱を勝ち抜いて覇権を握った。

問1 空欄ア・イに入る人名・天皇諡号の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、。

- | | | | | | | | | | |
|---|---|------|---|------|---|---|------|---|------|
| ① | ア | 大江広元 | イ | 白河天皇 | ② | ア | 大江広元 | イ | 鳥羽天皇 |
| ③ | ア | 大江匡房 | イ | 白河天皇 | ④ | ア | 大江匡房 | イ | 鳥羽天皇 |

問2 下線部(a)の院政について述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**27**。

- ① 上皇の最終的な裁断や指示である綸旨が権威を持つようになり、政治に大きく影響するようになった。
- ② 院は人事の実権を握っており、中・下級貴族の受領らや乳母の一族などを院近臣とした。
- ③ 院司が発給した院庁下文によって不輸・不入などの特権を認められた荘園が増加した。
- ④ 身分上、国司になれない上級貴族などに一国の支配権を与え、税を収入にあてさせる院分国の制がとられた。

問3 空欄ウ・エに入る語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**28**。

- ① ウ 西面の武士 エ 藤原純友の乱
- ② ウ 西面の武士 エ 源義親の乱
- ③ ウ 北面の武士 エ 藤原純友の乱
- ④ ウ 北面の武士 エ 源義親の乱

問4 下線部(b)に関連し、次の僧兵の強訴に関する史料の空欄オに入る寺院名として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**29**。

卅日、日吉祇園神人、**オ** 大衆、神輿を先と為し、陽明門に参じ、^{すえなか}季仲卿並びに検非違使範政、八幡別当光清等の罪科遅々たる由を訴へ申す。

(『百鍊抄』)

- ① 延暦寺 ② 園城寺 ③ 東大寺
- ④ 興福寺 ⑤ 金剛峰寺

問5 下線部(c)に関連し、清和源氏の始祖の名として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**30**。

- ① 源経基 ② 源満仲 ③ 源義家
④ 源頼信 ⑤ 源頼義

問6 下線部(d)の平清盛について述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**31**。

- ① 後白河法皇を幽閉して院政を停止した後、娘婿の高倉天皇を即位させた。
② 源義仲の入京に伴う都落ちの際に、摂津の福原京に遷都した。
③ 平氏一門の繁栄を願って、厳島神社に『扇面古写経』をおさめた。
④ 後白河上皇の命を受けて、蓮華王院を造営した。

問7 下線部(e)に関連し、保元の乱で敗れて讃岐に配流された天皇または上皇の諡号として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**32**。

- ① 後堀河天皇 ② 順徳上皇 ③ 崇徳上皇
④ 仲恭天皇 ⑤ 土御門上皇

【4】 江戸時代の儒学の発達について述べた次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

(配点14点)

江戸時代の儒学には、朱子学、陽明学、古学派などの学派があった。

このうち、朱子学は南宋の朱熹が大成した学統で、君臣・上下の秩序や礼節を重視したため、幕府や諸藩によって封建体制を維持するための教学として重んじられた。相国寺の元禅僧で、^(a)京学の祖である は、林羅山らの弟子を育成したほか、徳川家康に儒学を進講した。 は幕府に仕官しなかったが、弟子の羅山を推薦した。その後、 が5代将軍徳川綱吉から初代大学頭に任じられて以降、林家が大学頭をつとめ、朱子学派の中心的な地位を担った。18世紀終わりには^(b)朱子学は正学とされている。

陽明学は明の王陽明が創始した儒学の一派で、 が日本陽明学の祖とされる。朱子学を批判して知行合一を説き、社会批判などを行なったことから、陽明学派は弾圧されることもあった。

古学派は、朱子学・陽明学を後世の解釈であると批判し、『論語』『孟子』などに立ち返ることを説いた学派で、^(c)聖学、堀川学派、古文辞学派などにわけられる。

このほか、江戸時代中期以後に折衷学派、後期に考証学派が生まれた。豊後日田に私塾 を開いた^(d)広瀬淡窓は折衷学派の代表的な人物とされている。

諸藩では、藩士や子弟の教育のために藩校が設立され、そこで儒学が講じられた。また、藩士・庶民の教育のために郷校がつくられたところもあった。大坂の^(e)懐徳堂もその一つである。

問1 下線部(a)に関連し、京学派の学者について述べた文として正しいものを、次の

①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、。

- ① 木下順庵は、将軍徳川綱吉の侍講をつとめ、新井白石ら門下生を育てた。
- ② 室鳩巢は土佐藩の家老をつとめ、新田開発・殖産興業などを推進した。
- ③ 雨森芳洲は対馬藩に仕えて、己酉約条の締結に尽力した。
- ④ 柴野栗山は、青木昆陽・尾藤二洲とともに寛政の三博士といわれた。

問2 空欄ア・イに入る人名の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**34**。

- ① ア 谷時中 イ 林鶯峰 ② ア 谷時中 イ 林鳳岡（信篤）
③ ア 藤原惺窩 イ 林鶯峰 ④ ア 藤原惺窩 イ 林鳳岡（信篤）

問3 下線部(b)に関連し、寛政異学の禁をきっかけに、林家の家塾を切り離して1797年に設立された幕府直轄の学問所の名称として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**35**。

- ① 昌平坂学問所 ② 聖堂学問所 ③ 蕃書調所
④ 蛮書和解御用 ⑤ 和学講談所

問4 空欄ウ・エに入る人名・語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**36**。

- ① ウ 熊沢蕃山 エ 咸宜園 ② ウ 熊沢蕃山 エ 明倫館
③ ウ 中江藤樹 エ 咸宜園 ④ ウ 中江藤樹 エ 明倫館

問5 下線部(c)に関連し、聖学、堀川学派、古文辞学派の学者について述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**37**。

- ① 山鹿素行は、著書『中朝事実』で朱子学を批判したため、赤穂に配流された。
② 伊藤仁斎は、古義学をととなえ、京都堀川に古義堂（堀川塾）を開いた。
③ 荻生徂徠は、柳沢吉保の諮問に応じて『政談』を著した。
④ 太宰春台は、『経済録』を著したほか、江戸に護園塾を開いた。

問6 下線部(d)に関連し、広瀬淡窓の門人で、『戊戌夢物語』などの著書で知られる蘭学者の名として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**38**。

- ① 稲村三伯 ② 大槻玄沢 ③ 高野長英
④ 平賀源内 ⑤ 渡辺崋山

問7 下線部(e)の懐徳堂で学んだ山片蟠桃の著書として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**39**。

- ① 『国意考』 ② 『都鄙問答』 ③ 『日本外史』
④ 『夢の代』 ⑤ 『柳子新論』

【5】 満州事変から太平洋戦争にいたる歴史について述べた次の文章を読み、後の問いに答えなさい。(配点22点)

浜口雄幸内閣は、幣原喜重郎を外務大臣にすえ、協調外交を復活させた。しかし、当時中国では **ア** が高まっていたため、満州の直接支配をうかがう軍部や右翼は、「満蒙の危機」をとらえ幣原外交を軟弱であると批判した。

1931年9月、関東軍が軍事行動を開始し ^(a) 満州事変 が起こった。翌1932年3月、溥儀を **イ** として満州国の建国が宣言され、9月には **ウ** 内閣が満州国を承認した。事変ののち、1935年の国際連盟脱退、1936年のロンドン海軍軍縮条約・ワシントン海軍軍縮条約失効など、日本は国際的孤立を深めた。国内では軍部の政治的発言力が強まって、^(b) 軍部大臣現役武官制 が復活し、外にはソヴィエト連邦への牽制として日独防共協定を締結した。日独防共協定は翌年、日独伊三国防共協定となった。

1935年、日本は華北地方を直接支配するために華北分離工作を開始した。これに対して中国では ^(c) 西安事件 を機に国共合作が成り、抗日の機運が高まった。1937年7月に盧溝橋で日中両軍が衝突し、戦火は拡大して本格的な日中戦争へと発展した。12月に日本軍が首都南京を攻略したが、国民政府は政府を漢口さらに **エ** に移して抵抗し、戦争は長期化した。

1939年5月、日本軍は満蒙国境でソ連軍と衝突した。しかしそのさなかに、日本と同盟関係にあった ^(d) ドイツが独ソ不可侵条約を結び、ときの内閣に衝撃を与えた。9月にはドイツがポーランドに侵入し、第二次世界大戦が勃発した。

日本は当初ヨーロッパでの戦争に対して不介入の立場をとったが、ドイツの快進撃を見て、^(e) 南方進出 が強く主張されるようになった。アメリカの経済制裁が強まるなか、日本は援蔣ルートの遮断や南方の資源確保などのために、1940年9月に北部仏印進駐を断行し、直後にアメリカを仮想敵国とする ^(f) 日独伊三国同盟 を締結した。

一方で、1941年4月には ^(g) 日米開戦の回避をはかるため対米交渉を開始している。しかし、10月には開戦をめぐる閣内対立から内閣が総辞職し、^(h) 東条英機内閣 が成立した。11月、アメリカがいわゆるハル＝ノートを提示し、これを最後通

牒と受け取った日本は、12月に英領マレー半島およびハワイ真珠湾を攻撃して太平洋戦争が始まった。当時公式には「大東亜戦争」と呼んだこの戦争で、⁽ⁱ⁾国民生活はいっそう厳しい統制下におかれた。

問1 空欄ア・イに入る語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～⑥の中から一つ選びなさい。解答番号は、40。

- | | | | |
|------------|-------|------------|-------|
| ① ア 国家改造運動 | イ 執政 | ② ア 国家改造運動 | イ 大総統 |
| ③ ア 国家改造運動 | イ 皇帝 | ④ ア 国権回復運動 | イ 執政 |
| ⑤ ア 国権回復運動 | イ 大総統 | ⑥ ア 国権回復運動 | イ 皇帝 |

問2 下線部(a)の満州事変について述べた文として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、41。

- ① 関東軍の河本大作と甘粕正彦の主導により、満州事変が実行された。
- ② 関東軍が奉天郊外で起こした柳条湖事件(柳条溝事件)が満州事変の端緒となった。
- ③ 満州事変により排日運動が激化し、済南事件が起こった。
- ④ 満州事変以降、野口遵の日産コンツェルンのような新興財閥が満州に進出した。

問3 空欄ウ・エに入る人名・都市名の組み合わせとして正しいものを、次の①～⑥の中から一つ選びなさい。解答番号は、42。

- | | | | |
|---------|------|---------|------|
| ① ウ 犬養毅 | エ 重慶 | ② ウ 犬養毅 | エ 延安 |
| ③ ウ 犬養毅 | エ 成都 | ④ ウ 斎藤実 | エ 重慶 |
| ⑤ ウ 斎藤実 | エ 延安 | ⑥ ウ 斎藤実 | エ 成都 |

問7 下線部(e)に関連し、日本の南方進出に係る出来事について述べた次の文Ⅰ～Ⅲを古いものから年代順に並べるとき、配列順として正しいものを、下の①～⑥の中から一つ選びなさい。解答番号は、**46**。

- Ⅰ 日本とソ連の相互不可侵などを定めた日ソ中立条約が結ばれた。
- Ⅱ アメリカは在米日本人の資産を凍結し、石油の対日輸出を禁止した。
- Ⅲ 石油やゴムなどの資源を求めて、日本は南部仏印に進駐した。

- ① Ⅰ → Ⅱ → Ⅲ ② Ⅰ → Ⅲ → Ⅱ ③ Ⅱ → Ⅰ → Ⅲ
- ④ Ⅱ → Ⅲ → Ⅰ ⑤ Ⅲ → Ⅰ → Ⅱ ⑥ Ⅲ → Ⅱ → Ⅰ

問8 下線部(f)の日独伊三国同盟の史料として正しいものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**47**。

- ① 三締約国中何レカノ一^{いず}国カ、現ニ欧州戦争又ハ日支紛争ニ参入シ居ラサル一^い国ニ依テ攻撃セラレタルトキハ、三国ハ有ラユル政治的、経済的及軍事的方法ニ依リ相互ニ援助スヘキコトヲ約ス
- ② 仍テ帝国政府ハ爾後国民政府ヲ对手トセス、帝国ト真ニ提携スルニ足ル新興支那政権ノ成立発展ヲ期待シ、是ト両国国交ヲ調整シテ更生新支那ノ建設ニ協力セントス
- ③ 前号外交交渉ニ依リ十月月上旬頃ニ至ルモ尚我要求ヲ貫徹シ得ル目途ナキ場合ニ於テハ直チニ対米（英蘭）開戦ヲ決意ス
- ④ 締約国ノ一方カ「ソヴィエト」社会主義共和国連邦ヨリ挑発ニヨラサル攻撃ヲ受ケ、又ハ挑発ニ因ラサル攻撃ノ脅威ヲ受クル場合ニハ、他ノ締約国ハ「ソヴィエト」社会主義共和国連邦ノ地位ニ付負担ヲ輕カラシムルカ如キ効果ヲ生スル一切ノ措置ヲ講セサルコトヲ約ス

